

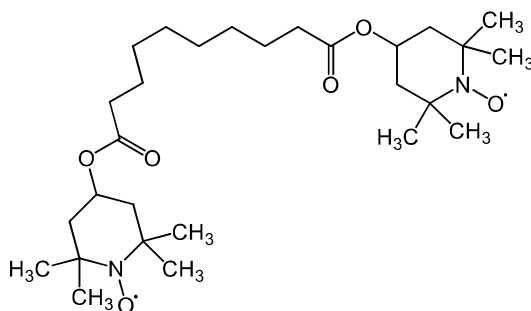
技術データ

重合禁止剤 706

化学名称: Bis(2,2,6,6-tetramethyl-1-piperidinyloxy-4-yl) sebacate

CAS NO.: 2516-92-9

構造式:



特徴

重合禁止剤706は新型で高効率で、広く応用されている新型ラジカル重合禁止剤であり、重合禁止効率が高く、有酸素無酸素環境下ではいずれも良好な重合禁止効果がある。本製品は比較的に高い沸点と分子量を持ち、陰圧環境でも蒸発されにくい。

応用

本製品はポリオレフィン系モノマーの生産、分離、精製、貯蔵または輸送中の自己重合を防止するため使われる。有機合成反応におけるオレフィン系およびその誘導体の重合度を制御、調整する事ができる。本製品はアクリル酸エステル、メタクリル酸エステル、アクリル酸、アクリロニトリル、スチレン、ブタジエンなどに対して良好な耐重合性を持っている。

技術データ

外観	レンガ赤色または茶色粉末
純度	≥95%
融点	99-103°C
水分	≤0.5%
灰分	≤0.1%

包装・貯蔵

包装: 25 kgのダンボール箱、内側：ビニール袋。お客様が要求される他の包装。

貯蔵: 容器は密閉されたまま、乾燥し、風通しの良い場所に保管する。湿気、高温場所での保管を避ける。

安全

適切な防護設備を使用することをお勧めします。製品への過剰露出を避ける。処理後は徹底的に洗浄する。すべてのセキュリティ情報は、セキュリティデータ表に表示される。